

第2回藤沢市地域経営戦略100人委員会

と き 2009年(平成21年)9月20日(日)
午後2時～4時30分
と ころ 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

次 第

- 1 開会
- 2 新総合計画策定の取組状況について
- 3 地域経営戦略100人委員会の活動について
 - (1) 「総合計画」の概要と「地域経営戦略100人委員会」の役割について
 - (2) 今後の活動内容とポイントについて
- 4 「基本構想」の素材検討②「30年後の藤沢らしさ」
- 5 次回以降の予定について:「ふじさわ未来課題」の棚卸し活動
- 6 地区別課題と領域別課題について

事務局
藤沢市経営企画部経営企画課
電 話 (0466) 50-3502
ファクス (0466) 50-8402
e-mail kikaku@city.fujisawa.kanagawa.jp

藤沢市地域経営戦略100人委員会 委員名簿

2009年（平成21年）9月16日現在
（敬称略）

お名前	お住まいや活動の地区	地区推薦・公募の別等	お名前	お住まいや活動の地区	地区推薦・公募の別等
青木 幸男	遠藤	地区推薦	太田 美智代	鵜沼	地区推薦
青木 幸子	長後	地区推薦	大坪 博夫	片瀬	地区推薦
赤松 彰利	藤沢	公募 (環境)	大西 勝彦	鵜沼	公募 (環境)
渥美 圭市	藤沢 (東部)	公募 (環境)	大西 順三	明治	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
粟野 弘	善行	公募 (まちづくり)	大貫 真生	六会	公募 (環境)
安西 昭夫	六会	地区推薦	沖本 亘司	湘南台	地区推薦
安藤 恒男	片瀬	公募 (産業)	奥津 剛	六会	公募 (環境)
安楽 雅生	六会	公募 (共生)	奥野 義朗	善行	公募 (まちづくり)
池田 翠	善行	地区推薦	長田 華鳳	明治	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
池田 忠正	村岡	地区推薦	海東 保文	明治	地区推薦
石井 喜孝	辻堂	地区推薦	加藤 暁子	辻堂	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
石黒 富夫	善行	公募 (環境)	金子 英司	御所見	地区推薦
石田 まり子	御所見	公募 (福祉・医療)	唐木 信允	六会	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
伊勢 哲郎	村岡	公募 (産業)	川合 康央	湘南台	地区推薦
板垣 力	善行	地区推薦	川崎 芳治	六会	地区推薦
市川 勤	長後	地区推薦	河村 曜子	善行	公募 (安全・安心)
一柳 和子	藤沢 (東部)	地区推薦	菊地 仙一郎	鵜沼	公募 (安全・安心)
稲生 敬子	鵜沼	公募 (まちづくり)	北郷 照子	湘南台	地区推薦
稲村 早生	辻堂	地区推薦	北島 令司	鵜沼	地区推薦
井上 弑喜	湘南台	公募 (環境)	北脇 陽敏	村岡	公募 (福祉・医療)
岩隈 京子	村岡	公募 (環境)	木藤 史郎	鵜沼	公募 (まちづくり)
植木 貞夫	辻堂	公募 (まちづくり)	木村 千加枝	藤沢	公募 (安全・安心)
牛久保 さおり	明治	公募 (子育て・教育)	栞山 直子	藤沢	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
内田 洋司	藤沢	公募 (子育て・教育)	郡司 薫	六会	公募 (環境)
大江 儉弥	御所見	地区推薦	小泉 紀子	明治	地区推薦
河野 勝	遠藤	地区推薦	田中 英則	湘南大庭	地区推薦

お名前	お住まいや活動の地区	地区推薦・公募の別等	お名前	お住まいや活動の地区	地区推薦・公募の別等
國分 俊明	湘南大庭	公募 (環境)	手島 暁子	鵠沼	公募 (福祉・医療)
小堺 忠秋	遠藤	地区推薦	手塚 明美	藤沢	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
五味渕 邦男	長後	地区推薦	手塚 智之	藤沢	公募 (まちづくり)
在津 紀元	鵠沼	公募 (産業)	戸上 舞	湘南台	公募 (共生)
斎藤 光久	鵠沼	地区推薦	戸畑 良雄	長後	公募 (産業)
佐藤 里紗	湘南台	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)	中井 徹	辻堂	公募 (まちづくり)
鮫島 達也	鵠沼	公募 (産業)	中島 知子	鵠沼	地区推薦
清水 正江	片瀬	公募 (子育て・教育)	中嶋 春男	湘南台	公募 (安全・安心)
清水 登	辻堂	地区推薦	長瀬 輝行	鵠沼	地区推薦
下田 信三	御所見	地区推薦	名古屋路 勝美	片瀬	公募 (芸術・文化・地域コミュニティ)
正田 良一	片瀬	地区推薦	成勢 啓一	遠藤	地区推薦
末廣 信	藤沢	公募 (共生)	西野 久子	善行	地区推薦
杉渕 美有子	藤沢	公募 (子育て・教育)	西貝 和男	藤沢 (西部)	地区推薦
杉山 義子	片瀬	地区推薦	温井 一光	善行	地区推薦
鈴木 茂	鵠沼	公募 (福祉・医療)	野口 仁	片瀬	公募 (環境)
鈴木 拓郎	湘南台	地区推薦	野中 実	湘南台	公募 (共生)
鈴木 徹	藤沢 (東部)	公募 (子育て・教育)	長谷川 照子	御所見	地区推薦
鈴木 光博	藤沢 (東部)	地区推薦	波多 善子	片瀬	地区推薦
諏訪問 正夫	藤沢 (西部)	地区推薦	馬場 定雄	村岡	地区推薦
清田 幸	藤沢 (東部)	地区推薦	林 泰男	湘南台	地区推薦
高田 良雄	六会	地区推薦	原 滉	湘南台	公募 (子育て・教育)
高野 文夫	藤沢 (西部)	地区推薦	東 善治	辻堂	公募 (環境)
高橋 須美	藤沢	公募 (安全・安心)	平野 雅道	藤沢	公募 (子育て・教育)
高橋 進子	明治	地区推薦	広瀬 宣昭	藤沢	公募 (まちづくり)
瀧田 信之	辻堂	公募 (子育て・教育)	廣田 和江	村岡	地区推薦
滝内 洋子	六会	地区推薦	広田 洋二	村岡	地区推薦
府川 セツ	明治	地区推薦	村上 聡	鵠沼	公募 (産業)

お名前	お住まいや活動の地区	地区推薦・公募の別等	お名前	お住まいや活動の地区	地区推薦・公募の別等
福島 十八	六会	公募 (子育て・教育)	本谷 守	御所見	公募 (福祉・医療)
福山 資康	湘南台	公募 (まちづくり)	桃崎 徳	湘南大庭	公募 (環境)
藤岡 進	辻堂	地区推薦	安田 宗弘	長後	地区推薦
藤谷 淳一	片瀬	公募 (環境)	柳澤 知子	湘南大庭	地区推薦
古舘 靖夫	村岡	公募 (産業)	山口 絢子	片瀬	地区推薦
堀 千鶴	六会	地区推薦	山口 耀子	善行	公募 (まちづくり)
松崎 進	遠藤	地区推薦	山崎 利門	湘南大庭	地区推薦
松下 晴彦	湘南大庭	地区推薦	山田 政一	善行	地区推薦
三尾 茂子	長後	地区推薦	山野邊 國雄	湘南大庭	地区推薦
三觜 由見子	片瀬	公募 (子育て・教育)	湯浅 秀	鵜沼	公募 (福祉・医療)
三觜 壽則	明治	地区推薦	由川 聡子	村岡	公募 (子育て・教育)
三原 栄一	鵜沼	公募 (まちづくり)	吉田 紀行	辻堂	地区推薦
宮崎 真	湘南台	公募 (環境)	吉田 弘美	明治	公募 (まちづくり)
宮治 勇輔	御所見	地区推薦	吉田 良子	辻堂	公募 (まちづくり)
宮田 英夫	善行	公募 (まちづくり)	渡邊 千尋	辻堂	公募 (共生)
六浦 悦代	藤沢	公募 (子育て・教育)	渡場 清治	村岡	地区推薦

新総合計画策定の取組状況について

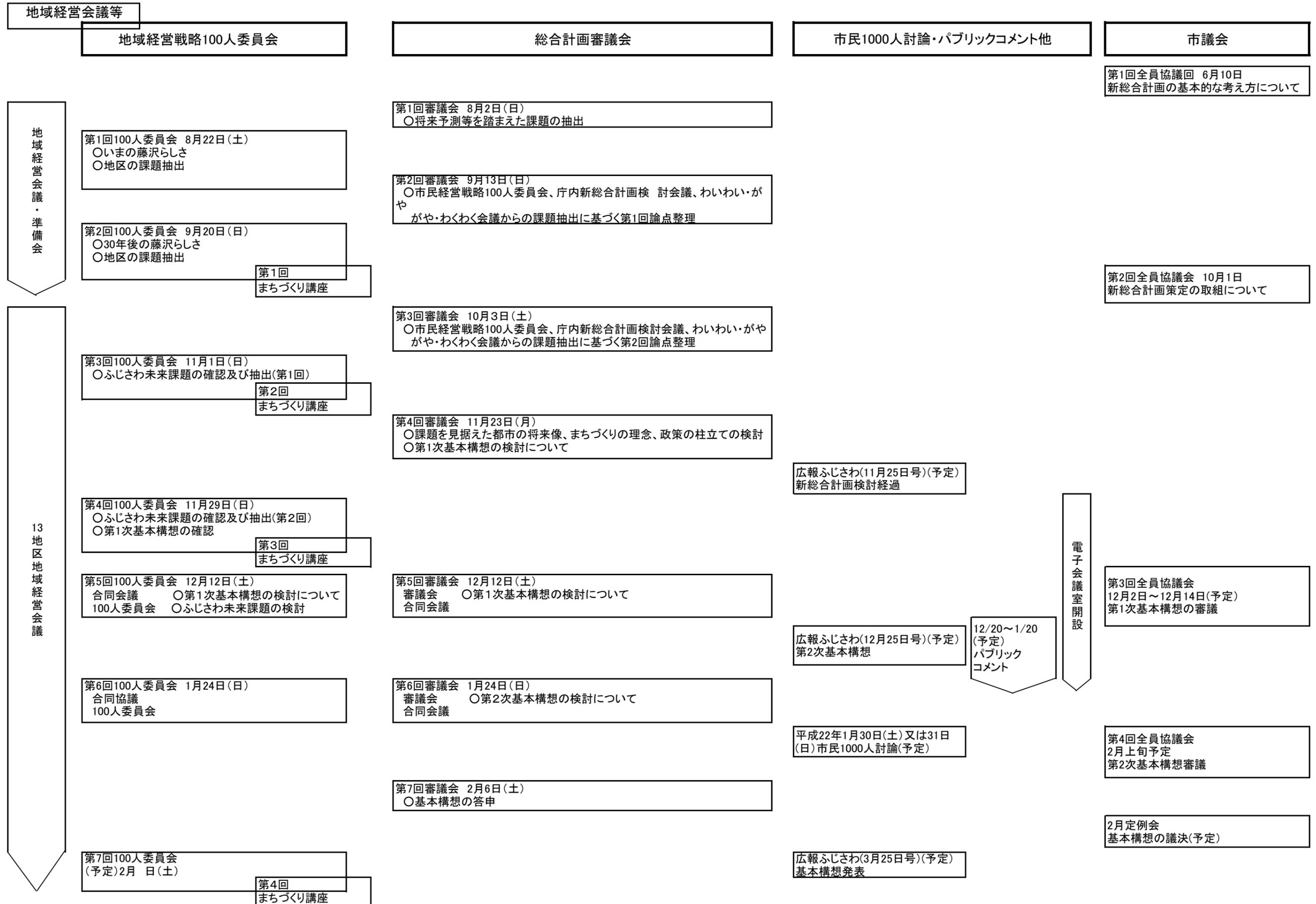
6月に開催いただきました、議員全員協議会を踏まえ、市民力・地域力・職員力による新総合計画の策定をスタートいたしました。

会議の開催状況等については、次のとおりです。

月日	会議名等
2009年	
6月10日	藤沢市議会議員全員協議会 ・新総合計画の基本的な考え方について
7月 2日	定例記者会見 ・新総合計画の策定がスタートします。
7月10日	広報ふじさわ7月10日号 ・みんなでつくろう！新総合計画 ～市民力・地域力を発揮して「一生住み続けたいまち 湘南藤沢」の未来地図を」
7月13日	第1回わいわい・がやがや・わくわく会議 ・新総合計画策定のポイントについて ・藤沢市の現況について ・グループ討議 ・藤沢市の「強み」と「弱み」(SWOT分析) ・課題抽出(問題と課題の切り分け作業)
7月16日	第1回庁内新総合計画検討会議 ・議題 ・新たな行政運営の視点と新総合計画の策定について ・新総合計画策定のポイント ・庁内新総合計画検討会議の作業工程について ・庁内新総合計画検討会議の課題抽出について
8月 2日	第1回総合計画審議会

8月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画の基本的な考え方について ・藤沢市の現況について ・新たな課題抽出について <p>第2回わいわい・がやがや・わくわく会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議 <ul style="list-style-type: none"> ・藤沢市の「強み」と「弱み」分析
8月20日	<p>第2回庁内新総合計画検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題抽出シートの集計結果（STEP1）及び課題等の再整理（STEP2）について
8月22日	<p>第1回地域経営戦略100人委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画の策定について ・地域経営戦略100人委員会の役割について ・「今の藤沢らしさ」の抽出
9月2日	<p>第3回わいわい・がやがや・わくわく会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議 <ul style="list-style-type: none"> ・藤沢市の「強み」と「弱み」の変化への対応度（変動リスク）の分析
9月13日	<p>第2回総合計画審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題抽出について <ul style="list-style-type: none"> ・課題抽出の状況について ・課題抽出に伴う論点整理
9月20日	<p>第2回地域経営戦略100人委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「30年後の藤沢らしさ」の抽出

新総合計画（基本構想編）の検討フロー



地域経営戦略100人委員会 (Team238)

活動計画

1. 藤沢市の総合計画づくり — P.02
2. 地域経営戦略100人委員会の活動 — P.13

平成21年9月20日



1. 藤沢市の総合計画づくり

- 1-1. 総合計画と新総合計画 — P.03
- 1-2. 新総合計画づくりのふじさわモデル — P.04
- 1-3. 新総合計画の構造 — P.09

◆ 総合計画とは...

地域を挙げて総合的・計画的にまちづくりを進める際の指針として、
市民生活のさまざまな分野の施策（＝課題への取り組み）を明らかにしたもの
⇒ 市や地域において策定・推進する、各種の計画や施策の基本となるもの

◆ 新総合計画の必要性

「ふじさわ総合計画2020」の策定以降、本市を取り巻く社会環境や経済状況、
産業構造や住民意識などが大きく変ぼうを遂げています。また価値観の多様化や
社会の複雑化から「新しい地域経営」「新しい公共経営」を構築する時期を迎えています。

これらの状況を踏まえ、本市が目指すべき将来像や、まちづくりの理念、基本目標や
施策の体系などを再構築し、「一生住み続けたいまち 湘南藤沢」の実現を図るため
新総合計画の策定を行います。（広報ふじさわ2009/7/10より）

新総合計画の策定期間

2009年度：基本構想の策定と、基本計画策定のための課題等の調査活動を実施

2010年度：基本計画と実施計画の策定。

ふじさわモデルのポイント① 3層構造の市民参画で策定

市民経営

総合計画審議会

市民の意見や提案について、地域経営戦略100人委員会との合同協議、市民1000人討論、パブリックコメントなどを踏まえて、**総合的・専門的視点から基本構想と基本計画を取りまとめる**

地域力

地域経営戦略
100人委員会

・各地区の地域経営会議の委員と、幅広い領域の市民公募委員より結成
・基本構想・基本計画などの意見提案や、総合計画審議会との合同協議により、**市民の意見を計画づくりに反映させる**

地域経営会議

基本構想・基本計画についての議論を深め、**地域経営戦略100人委員会に意見・提案**を行うとともに、基本構想および基本計画を踏まえ、**地域経営実施計画**（13地区別まちづくり実施計画）を策定

市民力

市民1000人討論

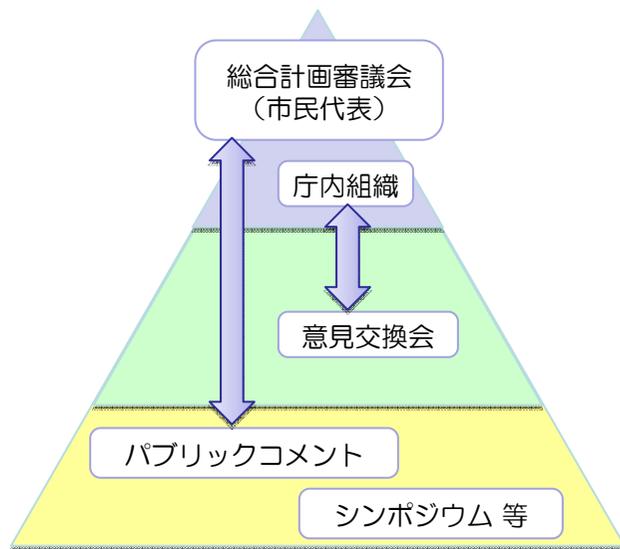
市民に市政への関心を持ってもらうとともに、**より広範囲な方々の声を計画に反映**していく「市民力」を発揮するための会議

※地区別・年代別・男女別に無作為で抽出し、藤沢の将来について議論

ふじさわモデルのポイント① 3層構造の市民参画で策定

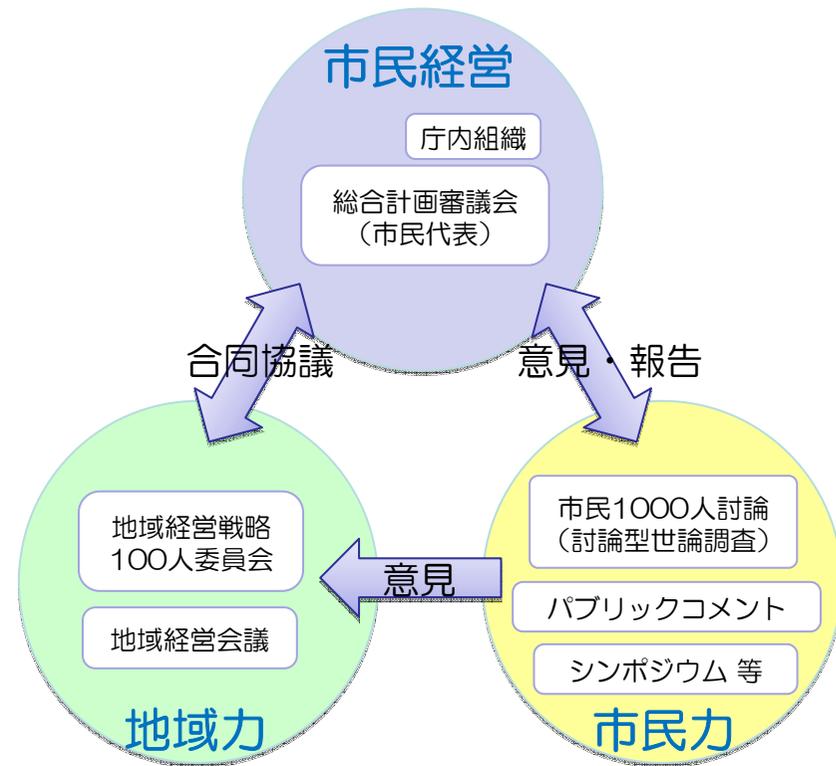
従来モデル

限定的な市民参画



ふじさわモデル

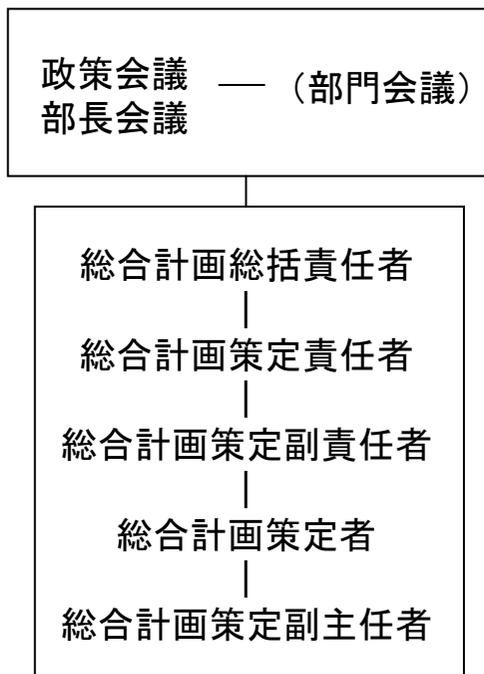
幅広い市民参画と市民による市民のための計画策定を実現



補足：庁内組織の活動「わいわい・がやがや・わくわく会議」

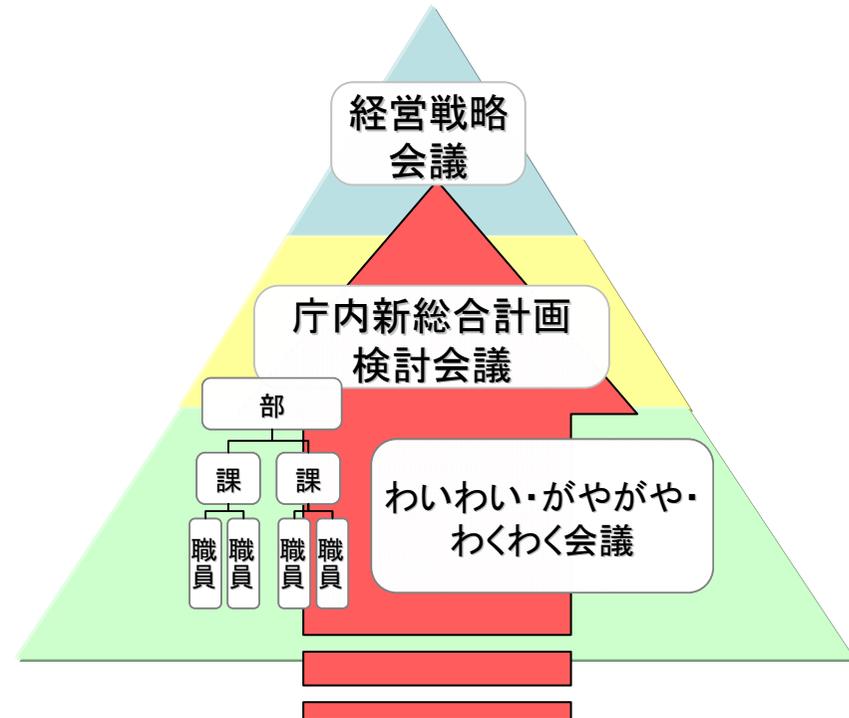
従来モデル

担当者ベースで作成



ふじさわモデル

若手職員からのボトムアップ型で、自ら課題を見つけ、その解決すべき目標設定や活動を提示



ふじさわモデルのポイント② 地域まちづくりとの連携

従来モデル



ふじさわモデル



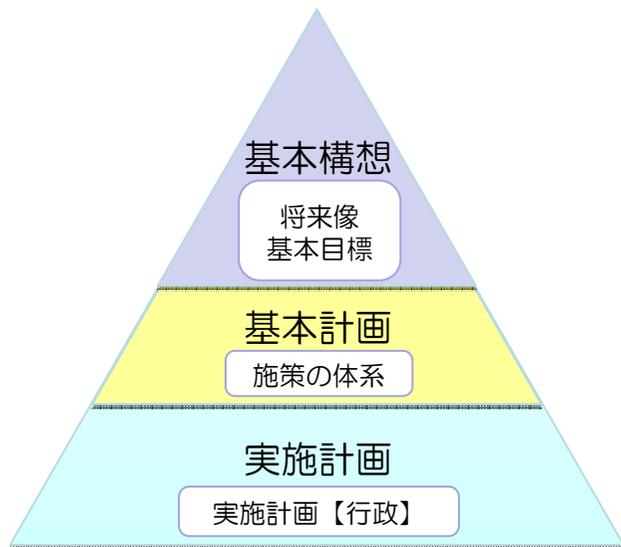
予算と権限を含めた地域経営会議によるまちづくりを実践。

- ① 新総合計画の理念・目標などを共有
- ② 各地域の特徴を反映した「地域まちづくり計画」を基本計画へ位置付け
- ③ 地域経営会議が主体となり、13地区別まちづくり実施計画を策定
※市の計画と分担・協働で実践

ふじさわモデルのポイント ③ 様々な実践や試行錯誤を支えるものを目指す

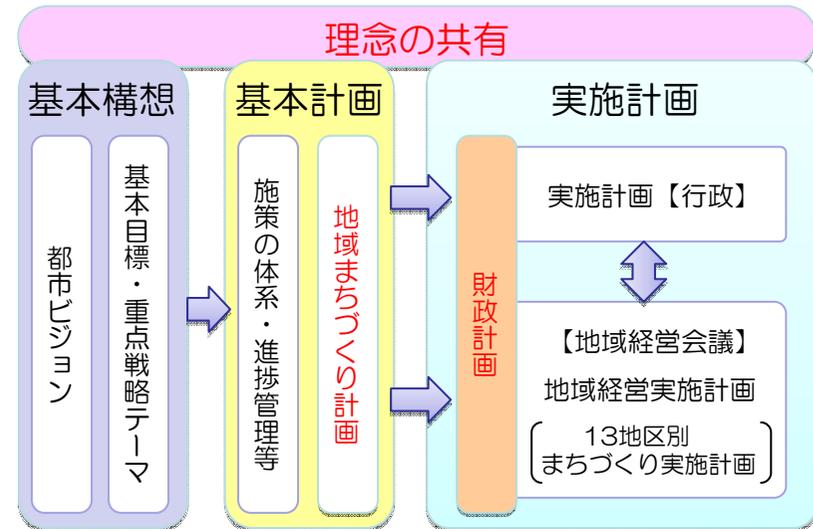
従来モデル

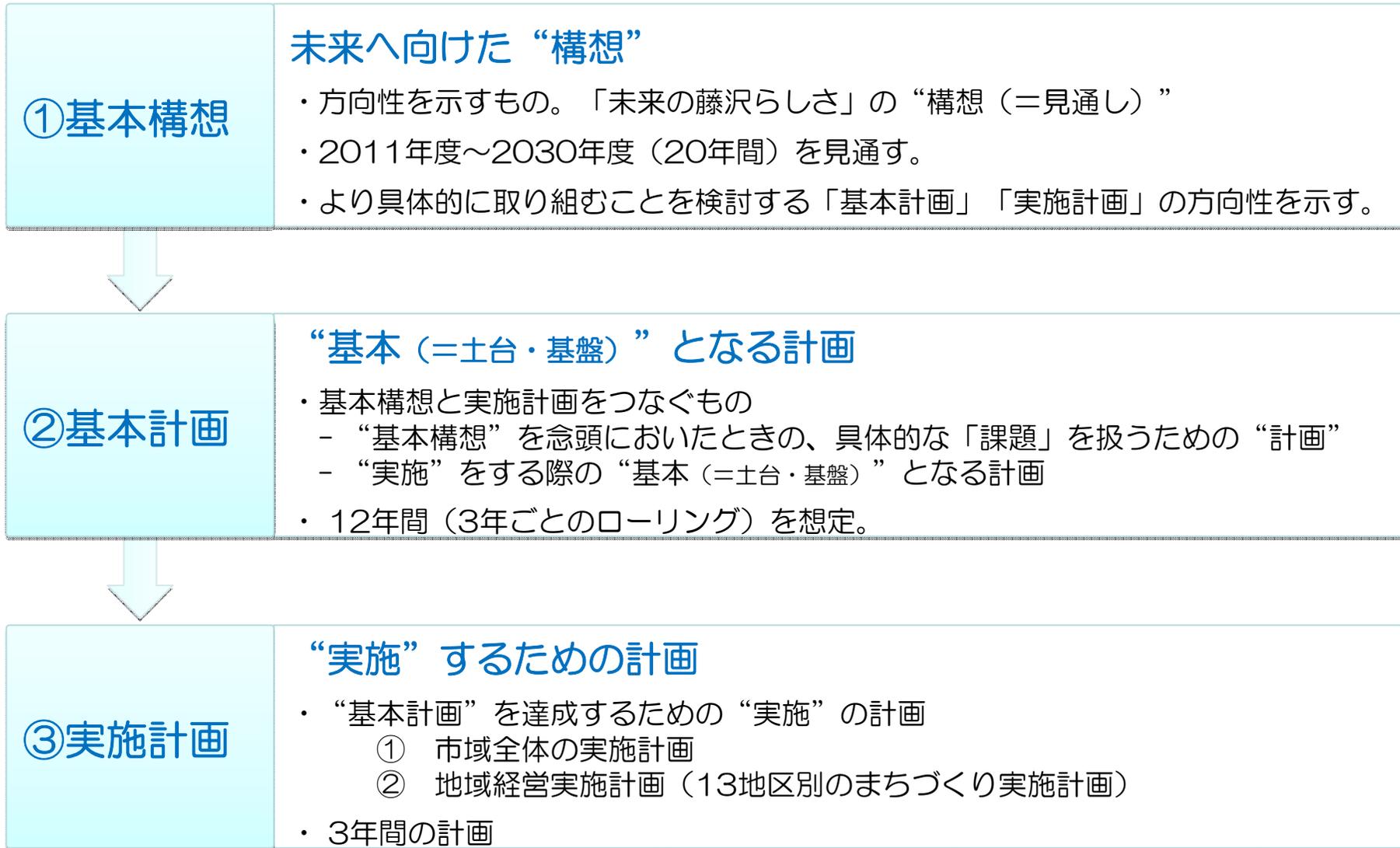
- ・ 作ることに主眼が置かれがち
- ・ 作ったら実施をするのみ
(=行政管理をするための計画)



ふじさわモデル

- ・ 試行錯誤の実践を促すためのもの
- ・ 市民生活や課題の現状を常に確認しながら、行政も地域も試行錯誤をする
(=地域経営をするための計画)





①基本構想の役割

未来へ向けた“構想”

- ・方向性を示すもの。「未来の藤沢らしさ」の“構想（＝見通し）”
- ・2011年度～2030年度（20年間）を見通す。
- ・より具体的に取り組むことを検討する「基本計画」「実施計画」の方向性を示す。

ポイント

- ★「藤沢らしさ（現在、未来）」「藤沢全体の強み・弱み（現在、未来）」「地区ごとの実感」などから考えるもの。特に、未来を見据えること、未来から考えることが大切。
 - ★できるだけ鮮度が良い、幅の広い素材（観点）をたくさん出すことが必要。
 - 100人委員会からは：（全市的な観点も念頭に）**地域・生活の実感**に基づく素材を提供
 - 地域経営会議からは：**地区ごとの課題や実感**にもとづく素材を提供
 - 市役所での検討からは：いま取り組んでいる**活動の実感**から素材を提供
- ⇒ 総合計画審議会が**幅広く素材**を集めて、**切れ味よくまとめていき**、さらに関係者協働で**磨き上げる**

②基本計画の役割

“基本（＝土台・基盤）” となる計画

- ・ 基本構想と実施計画をつなぐもの
 - “基本構想” を念頭においたときの、具体的な「課題」を扱うための“計画”
 - “実施” をする際の“基本（＝土台・基盤）” となる計画
- ・ 12年間（3年ごとのローリング）を想定。

ポイント

- ★ 未来像を実現するための「**課題**（＝改善すること&伸ばすこと）」を様々な立場から徹底的に**洗い出す**
- ★ 政策・施策の**重点化**と目標の設定のために**メリハリ**ある形で整理する
- ★ 「課題」の**現状を評価できるようにする**（＝**指標づくり**を行う）
 - ⇒ 計画（Plan）は、実施（Do）→評価（Check）→改善（Action）→計画→…の持続的なサイクルにつなげるもの。基本計画の段階から評価と改善ができるように設計する。
 - ⇒ 「指標づくり」＝**共通の目標**を持つことで、様々な主体が**地域協働で評価**できるようにする。
- ★ 各地域の特徴を反映した「**地域まちづくり計画**」を位置づける
 - ⇒ 地域ごとにも「課題」や「指標」の特徴を検討する

③実施計画の役割

“実施”するための計画

- “基本計画”を達成するための“実施”の計画
 - ① 市域全体の実施計画
 - ② 地域経営実施計画（13地区別のまちづくり実施計画）
- 3年間の計画

ポイント

- ★ **基本計画を実現**するための実施計画をつくる。
 - ① 市域全体の実施計画
 - ② 地域経営実施計画：13地区別のまちづくり実施計画
- ★ 「課題」の解決に向けて、**全市と地域・テーマの相乗効果**を促すことも大切。
 - 相互に学びあう工夫、全市的な相乗効果を出す工夫、魅力を発掘して伸ばしていく工夫など

2. 地域経営戦略100人委員会の活動

- 2-1. 地域経営戦略100人委員会の役割 — P.14
- 2-2. 地域経営戦略100人委員会でやること — P.15
- 2-3. 地域経営戦略100人委員会の活動概要 — P.16
- 2-4. 学習会・研究会、分科会の活動 — P.21

① 基本構想づくりでは...

- ★（審議会で）未来を見据えた「基本構想」を検討する際の「鮮度の良い素材」を提供する。
 - 素材として、できるだけ**刺激がある**ようなもの、「なるほど」と思えるものがたくさん必要。
 - **未来を見据える**：いまの制度や活動の延長のみで考えると、**素材の広がり**が乏しくなる。
 - 多様な実感を持つ委員が、**お互いに刺激し合い**ながら、いまの「藤沢らしさ」と、未来の「藤沢らしさ」を語り合ってみる → そのときの発言が良い素材となる。
- ★ 審議会ですとまとめたものをさらに、100人委員会の場でも**磨き上げていく**

② 基本計画づくりでは...

- ★ 未来像を実現するための「**課題**（＝改善すること&伸ばすこと）」を様々な立場から徹底的に洗い出し、政策・施策の**重点化**と目標の設定のために**メリハリ**ある形で整理する。
 - **各地域やテーマごとの特徴や課題**も丹念に見ていく。実感を幅広く集めてくることが大切
 - アンケート調査やインタビュー調査の実施、課題を話し合う場の開催 などを実施。
- ★ 「課題」の現状を**評価**できるようにする（**指標化**）
 - **協働で改善**に取り組む指標として位置づける。

③ 実施計画づくりでは...

- ★ 「課題」の解決に向けて、全市と地域・テーマの**相乗効果**を促すことを検討する。
 - 相互に学びあう工夫、全市的な相乗効果を出す工夫、魅力を発掘して伸ばしていく工夫など

① 基本構想づくりでは...

- ★ 基本構想の素材検討（第1回・第2回）：2つの観点から「**藤沢らしさ**」を考える。
 - ① 「**いま**の藤沢らしさ」（第1回：8/22）
 - ・生活・活動している実感からの「藤沢らしさ」を提供する
 - ・②の「未来の藤沢らしさ」を考える際のきっかけにする
 - ② 「**未来（30年後）**の藤沢らしさ」（第2回：9/20）
 - ・30年後とは？
 - 藤沢市政100周年。
 - いま生まれた子どもが、家庭を持って、また子どもを持った時期
 - ※ より具体性を出すために、20年で総合計画をつくる。
 - ・考える際のヒント・視点
 - 30年後の藤沢にはどんな風景が広がっていますか？
 - そのとき子どもたちに、いまのあなたは、どんなことを自慢したいですか？
 - どのようなことを実現してほしいですか？やっていたほしいですか？
- ★ 基本構想を**磨き上げる**（第5回・第6回）。
様々な素材を活用して、審議会が検討している「基本構想」を、**審議会と合同**で話し合う
（第5回・第6回：12/12、1/24）

② 基本計画づくりでは...

- ★ 「**ふじさわ未来課題**」の**棚卸し**（第3回・第4回＋地域経営会議・分科会の活動、アンケート調査）
 - ・委員会では、集め方の検討・確認、すでに集めたものの確認、追加抽出作業を実施。
 - ・分科会活動や、他地区の実践、テーマ別の実践などを総合に学びあう機会も設定。

第1回委員会（8月22日（土）午後2時～）@南消防署講堂

<基本構想の素材検討①「いまの藤沢らしさ」>

「藤沢らしさ」とは、藤沢の魅力であり、特徴です。

「藤沢らしさ」を基盤に「将来像」を描き、「基本目標」や「まちづくりの理念」を策定します。

- ・ TEAM238を成功させるには？
- ・ 「藤沢らしさ」って何だろう!?

第2回委員会（9月20日（日）午後2時～）@慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

<基本構想の素材検討②「30年後の藤沢らしさ」>

今の「藤沢らしさ」が、20年後、30年後の将来に渡っても「藤沢らしさ」の輝きを失わずにいるか、また失わないためには何をしたら良いかなどについて話し合います。

「基本構想」を検討する際の大切な素材となります。

第3回委員会（11月1日（日）午後2時～5時）@明治市民センター

<「ふじさわ未来課題」の棚卸し①>

「藤沢らしさ」の報告から、明るく楽しい未来をつくるための「ふじさわ未来課題」の集め方の検討、すでに集めたものの確認作業、追加抽出活動を行います。

課題をチャンスに変えるのがこれからの藤沢づくり！

地区自慢の旅にも旅立ちましょう。

第4回委員会（11月29日（日）午後2時～）@明治市民センター

<「ふじさわ未来課題」の棚卸し②>

第1回からの検討内容の分析から「ふじさわ未来課題」を整理する枠組みを作成し、確認をします。また「課題」の検討作業を継続的に行います。

抽出した課題は、「基本計画」を検討する際の大切な素材となります

第5回 委員会・総合計画審議会との合同協議（12月12日（土）午後1時～） @湘南台市民センター

<基本構想の確認>

総合計画の基本構想第一次素案について、策定の経過と内容の確認を行います。

「ふじさわ未来課題」の検討経過をまとめます。

第6回 委員会・総合計画審議会との合同協議（1月24日（日）午後1時～） @労働会館

<基本構想の再確認>

総合計画の基本構想第二次素案について、策定の経過と内容の確認を行います。

<「ふじさわ未来課題」の整理>

これまでの話し合いを参考に、「ふじさわ未来課題」の絞込みの準備を行います。

第7回以降 (詳細は検討中：以下は参考としてご覧ください)

<「ふじさわ未来課題」の絞り込み(重みづけ)>

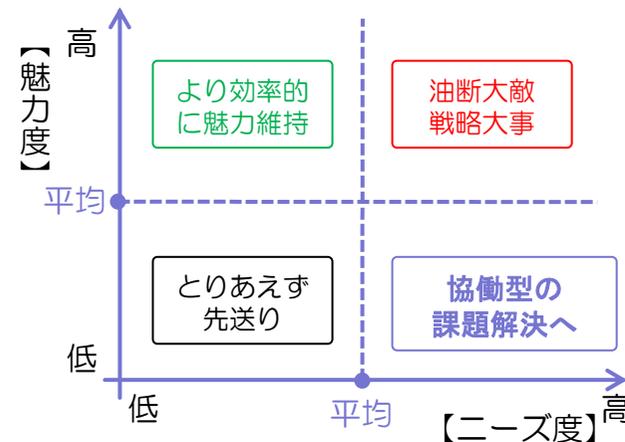
「ふじさわ未来課題」について、全市的、及び13地区なりの特色の確認・課題の絞り込み(優先順位などの重みづけ)のためのアンケート調査を行い、魅力度やニーズ度を確認します。

【調査案】

1. 「ふじさわ未来課題」の各項目について、「満足度・実現度(5段階)」
「重要度選択(基本目標(ゴール)の中で3つ選ぶ)」を尋ねる

※ 対象：無作為抽出&実務家抽出

2. 特に注目するものを検討していくために、
「魅力度 … 満足回答数×重要選択率」
「ニーズ度 … 不満回答数×重要選択率」
で分類

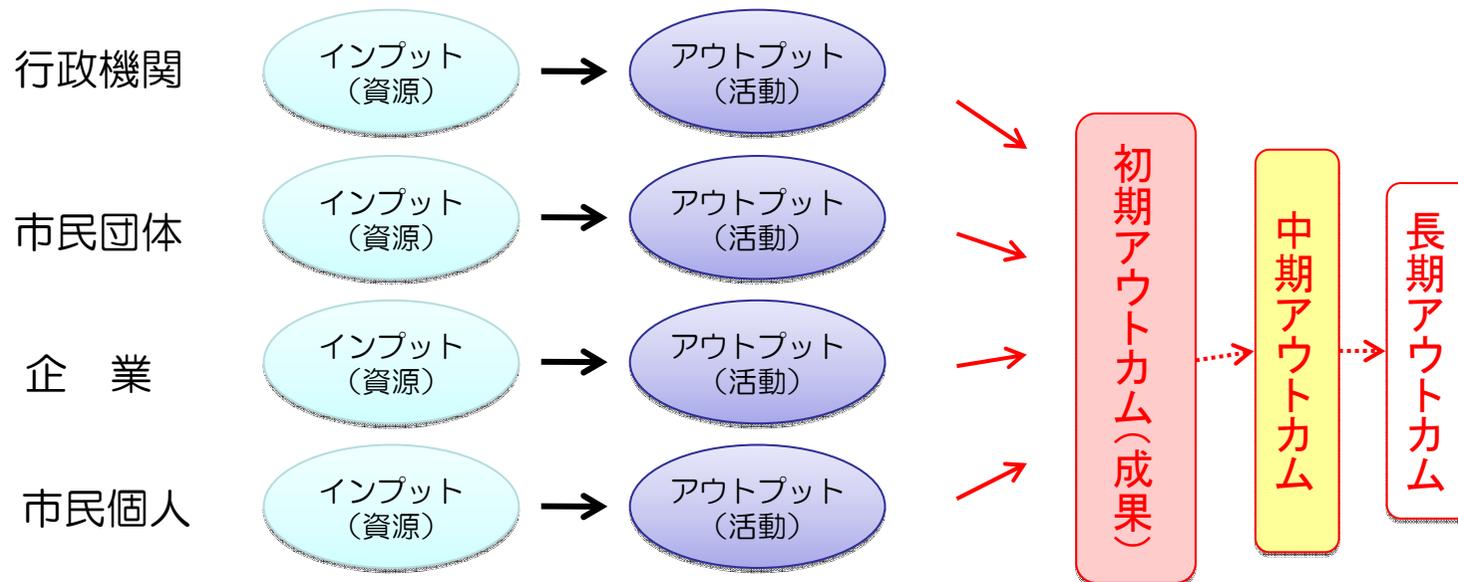


< 「ふじさわ未来課題」に「まちづくり指標」を設定 >

絞り込まれた「ふじさわ未来課題」を地域経営として追求するアウトカム（成果）として、達成できたかどうかを図る指標を設けます。

< アウトカムを達成するためのロジックモデルの検討 >

長期的なアウトカム（成果）を実現するために、今、それぞれが何をすれば良いか、段階的に目安となるロジックを検討します。



学習会・研究会「藤沢まちづくり講座」

ねらい：地域課題に対する取り組みや地域経営戦略100人委員会で行う手法の特徴などを学ぶ

- ・各地区の特色ある取り組みや話し合いの手法などを相互に学びあい、地域経営会議や各団体での活動に役立てる。
- ・委員会の開催前後や、平日夕方などに開催（委員にはお知らせを送付）。

第1回（9/20） 鵜沼の実践活動にみるまちづくり～ニコニコ自治会の取り組み
（ニコニコ自治会まちづくりチーム／高橋武俊 氏（慶應義塾大学助教））

※ 第2回以降は、テーマ募集中。

分科会

ねらい：「課題」を丹念に集める調査活動や、指標の検討などを行う

第2回と第3回の委員会の間に、所定のフォーマットで委員からの提案を募集（予定）。
その提案を整理して、参加申し込みを受け付けます。



藤沢市100人委員会（第2回）フィードバックシート

- (1) 【セッション1：未来の藤沢らしさ】今日のワールドカフェを思い返して、「30年後の藤沢らしさ」について、あなたが考えたこと、気になったこと、ポイントと思うこと…を箇条書きでお書きください

- (2) 【セッション2：地区別・領域別】今日ほどのテーブルに参加をしましたか？（1つ選択）

- | | | | | |
|-----------------------------|--------------------------|-----------------------------|--|--------------------------------------|
| <input type="radio"/> 片瀬 | <input type="radio"/> 鵜沼 | <input type="radio"/> 辻堂 | <input type="radio"/> 村岡 | <input type="radio"/> 藤沢 |
| <input type="radio"/> 明治 | <input type="radio"/> 善行 | <input type="radio"/> 湘南 大庭 | <input type="radio"/> 六会 | <input type="radio"/> 湘南台 |
| <input type="radio"/> 遠藤 | <input type="radio"/> 長後 | <input type="radio"/> 御所見 | <input type="radio"/> 子育て・教育 | <input type="radio"/> 安全・安心 |
| <input type="radio"/> 福祉・医療 | <input type="radio"/> 環境 | <input type="radio"/> 産業 | <input type="radio"/> 芸術・文化・
地域コミュニ
ティ | <input type="radio"/> 地域のまちづ
くり活動 |



(3) 【セッション2】 地区別・領域別グループで話し合ったこと、考えたこと…を箇条書きでお書きください。

(4) 今日の感想（楽しかったこと、ほかのメンバーに教えてあげたいことなど）

(5) あなたのお名前



藤沢市での生活や活動からの“気づき”の調査

この用紙は、一定期間、手元に置いておき、あなたの藤沢市での生活や活動からの「気づき」を、随時、箇条書きで記入してください。（「地区」と「領域」の両方を記入したい場合は、(1)の1つにマークし、それぞれ別の用紙にお書きください。欄や用紙の不足時はコピーしてお使いください）

(1) この用紙は、何について記入するものですか？（1つ選択）

- 地区について
 領域（テーマ）について
 地区や領域は指定しない

(2) 【(1)で「地区について」を選んだ方のみ】あなたの地区をお答えください。（1つ選択）

- 片瀬
 鵜沼
 辻堂
 村岡
 藤沢
 明治
 善行
 湘南
 六会
 湘南台
 遠藤
 長後
 御所見
 その他
 大庭

(3) 【(1)で「領域について」を選んだ方のみ】この用紙に記入する領域をお答えください。（1つ選択）

- 子育て・教育
 安全・安心
 福祉・医療
 環境
 産業
 芸術・文化・地域
 コミュニティ
 地域のまちづくり
 その他

(4) 最近実感した、藤沢市の何か良いこと、楽しい・うれしい・心地よい経験

(5) 藤沢市で生活／活動をしていて、気づいたこと、気になったこと



(6) あなたの地区（テーマ）の魅力・自慢・伸ばすこと

(7) あなたの地区（テーマ）の課題・改善すること

(8) この先「藤沢市で暮らす中でこんなことができればなあ」と思うこと

(9) あなたのお名前

活動の振り返りシート

地区又は分野
話し合ったテーマ
心に残ったこと（箇条書き）